



平成27年9月4日

各位

会社名 イーレックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 渡邊 博
(コード番号:9517 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役管理部長 花島 克彦
(TEL. 03-3243-1118)

電力小売全面自由化対応の顧客管理・料金計算システム導入のお知らせ

イーレックス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:渡邊 博、以下「当社」という。)は、平成27年9月4日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社東芝(本社:東京都港区、代表執行役社長:室町 正志 以下、「東芝」と)と平成28年4月に予定されている電力小売全面自由化に対応したシステムを電力小売事業者向けソリューション「Peaceplus*1」を用い、共同で構築し、当社に導入することで合意致しましたので、お知らせいたします。

記

1. 導入システムの概要

当社が導入する電力小売事業者向けソリューション「Peaceplus」は、海外の電力小売自由化市場で15年以上の実績がある製品となっております。先行する海外の電力自由化市場において、特徴である柔軟性・拡張性を活かし、市場の変化・事業拡大に合わせて拡張を行い、電力小売事業者へ、競争力の維持・向上に寄与してきた実績を持っています。このため、流動的な日本の電力自由化市場にも追随していけると判断し導入に踏み切りました。

導入企業である東芝は「Peaceplus」の開発ベンダである、Hansen Technologies社とは12年に亘るパートナーとなります。特高・高圧自由化時より一般電気事業者向け託送システムの構築・保守を行ってきた実績とノウハウを持っております。

2. システムの特徴

(1) 短期間での導入が可能

2016年1月(予定)から開始されるお客さまの事前登録、2016年4月(予定)の本格稼働のスケジュールを遵守しシステムの運転開始が可能であること。

(2) 日本市場固有の制度に対応したシステム

日本固有の料金制度(燃料費調整制度、再エネ賦課金制度等)に対応し、将来的な制度変更にも対応できるシステムであること。

(3) 事業戦略の早期反映

非常に柔軟性の高い料金計算エンジンを採用しているため、今までに無いフレキシブルな料金プランの設定が可能であり、また不確定要素が多いとされる、電力広域的運営推進機関や送配電事業者連携についても柔軟に対応が可能であること。

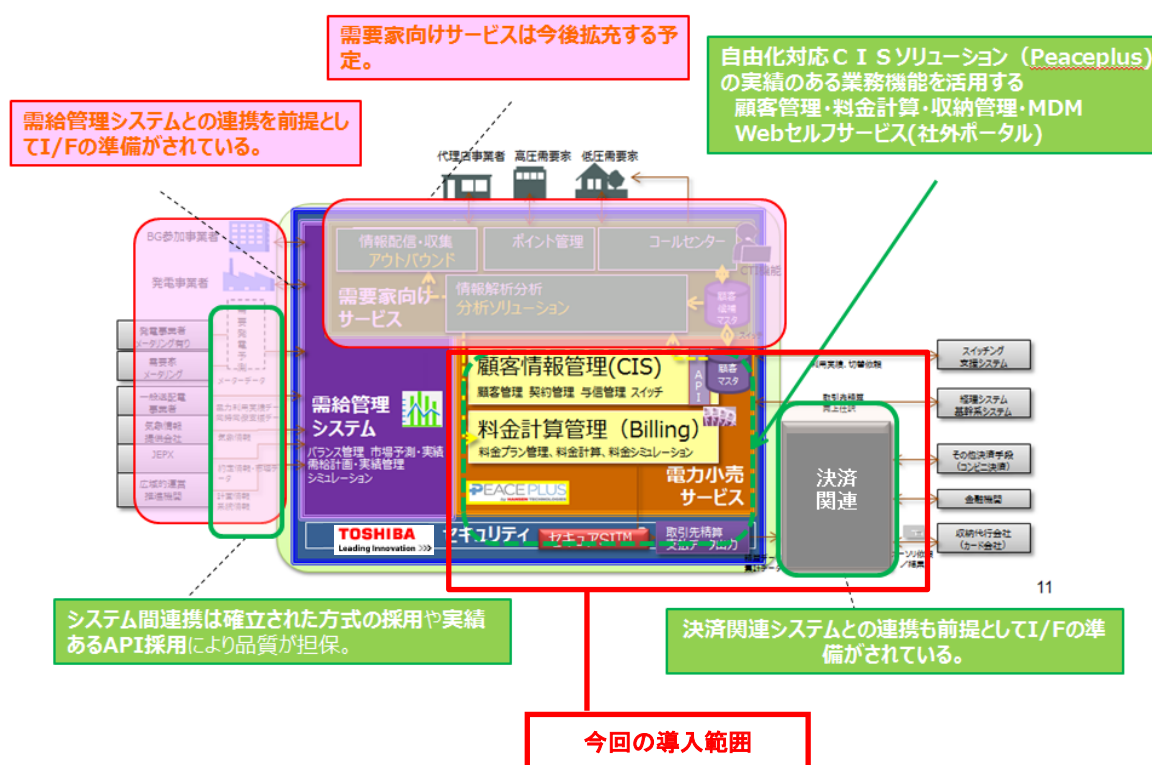
(4) 関連システムとの連携

需給管理システムとのデータ連携、月次確定値、30分同時同量、気象情報をサポートすることが標準機能として可能であること。固有のシステムとの連係に多数のAPIを用意しているため、当社固有のシステムとの連携にも対応が可能であること。

(5) お客さま向け機能の充実さ

契約内容の確認、電気使用状況や、電気料金シミュレーションなどのお客様(需要家)のポータル機能が充実しており、お客様に対する手厚いサポートが可能であること。

(システム概念図)



注釈:

*1 Peaceplus

Peaceplusは豪HANSEN TECHNOLOGIES Ltd の顧客管理・料金計算パッケージソリューションです。

<http://www.hsntech.com/energy-providers/peaceplus/>

※Peaceplusは、豪 HANSEN TECHNOLOGIES Ltd.の登録商標です。